別記第２号様式

随　意　契　約　結　果　一　覧

契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額(円)	契約の相手方を選定した理由	適　用
知的障がい者生活文化教室開催事業	令和８年（2026 年） ４月 14 日	一般社団法人北海道手をつなぐ育成会 札幌市中央区北２条西７丁目道民活動センタービル（かでる２・７）４階	640,000	【選定理由】 本事業は、在宅の知的障がい者の余暇活動の促進や地域生活への参加など、社会参加の促進を通じて知的障がい者の福祉増進に資することを目的としており、こうした生活文化教室の開催には、知的障がい者のニーズを的確に把握するとともに、全道域を対象として事業を効率的に実施することが求められることから、これらの要件を満たす者は知的障がいのある方の親や保護者で構成され、全道各地に支部を持つ当該事業者であるため。 【契約の方法及び根拠法令】 地方自治法施行令第 167 条の２第１項第２号 北海道財務規則運用方針第３節関係１の（18）	

注１　この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。

２　課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。

３　「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。

４　公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成６年条例第２号）等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「Ａ」、「Ｂ」など個人が特定できないように記載すること。

５　「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。

６　単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額○○円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約　総価額○○円」等と記載すること。